

コンビネーション335号

ダブルビショップは7点

函館チェスサークル・インターネット通信

2016年10月21日 発行



函館チェス大会ロゴ (右)

函館チェス大会に参加しませんか？

函館チェス大会に参加しませんか？

オリンピック日本代表クラスが参加します。その点、大会優勝は日本1難しい大会です。一方、大会参加の半分以上は子供たちです。大会参加が初参加の方でも遠慮いらないという点でも自信をもって参加をお勧めできます。加えて冬の函館は食べ物、観光で有名な場所。ぜひお考え下さい！！

懇談会 11月18日(金) 7時半から

学校などちがいが、保護者の皆さんの手による運営で成り立っています。その点、懇談会はその中心になる時間だと考えています。

今週の宿題 メインラインを盤に並べてみる

334号に続いてオリンピック参加レポートをお届けします。

次の自戦記はマスターたちがゲーム中に何を考えているか、それが分かる解説です。生徒のみなさんは**メインライン (青色の棋譜)**を盤に並べてみてください。最終図まで行きますか？

先週につづく今週の宿題です。

チェス・オリンピック参加レポート(2)



サントメ・プリンシペ戦の山田弘平 (左)

<事件>

事件が起こったのは3ラウンド、スリランカに勝った後、トルクメニスタンと対戦する日のことでした。トルクメニスタンは全員マスター、GMを2人よする強豪国です。話し合いの結果、2R(ラウンド)で負けてしまった唐堂(タンタン)に4B(4番ボード)で白を持たせるため、自分が抜けることになりました。

このゲームの間、自分は観戦者席から上位国の試合を観た後、会場の周りを長時間かけて歩き回り、試合が終わり出す夕方にホテルへ帰ってきました。

そこで結果を確認すると…南條が負けたものの小島が手堅くドロー、Alexは大逆転勝利しており、何と、唐堂はGM相手に完璧な指し回しで勝利を収めていたのでした。結果、2.5-1.5で日本チームの勝利、…となるはずでした。

ところが、結果が出てしばらくしてから、日本チームにとって嫌なニュースが舞い込んできました。試合後のチーティング・チェックにおいて4Bで指していた唐堂のポケットからなんとスマートフォンが発見されてしまったのです。

今大会では、電子機器による不正を防ぐため、会場の入り口に金属探知機を設置し、会場への電子機器の持ち込みを厳しく制限していました。もし持ってきていた場合は、試合終了まで主催者に預けておく必要があります。また、試合中もトイレの近くにセキュリティ・スタッフが立っており、プレーヤー

白が Nf3-Qc2 を急いできたため、この手を選びます。フィアンケットではなく、c8 のビショップを Bf5 と展開する狙いです。専門的な話ですが、もし白が 3. Nf3 に代えて Nc3-cxd5-Bg5-e3-Qc2 (エクステンジ・バリエーション) と指して来た場合は 7... g6 ?! に対して 8. Bd3 として Bf5 を防ぐことができます。

8. e3 Bf5 9. Qb3 (図1)

図1 ●黒番 次の一手は？



Bf5 と展開したことで弱まった b7 を狙ってきました。ここでは、黒からみてぜひ指しておきたい一手があります。

9... Qb6 !

積極的にクイーンをぶつけます。QGD は手堅い反面、一気に攻めるといふ展開にならないため、勝ちづらい戦法でもあります。特に本譜のように強力な駒を交換すると攻めを失ってしまいそうですが、このゲームでは、駒の少ないエンドゲームに持ち込み、駒の働きで差を拡げることを目指します。

事前の準備で相手のゲームをいくつか見て、ピースを扱う技術では勝っている自信はありました。ゆっくりした展開になれば、自然に良くできるはずだと考えていました。

10. Qxb6 axb6 11. Nh4 Be6 12. Bd3 h6

ここはしばらく考えて中盤の方針を固めます。いろいろ見えるところですが、まずは白のダブルビショップを消してしまおうと考えました。(2つ揃ったビショップは白黒両方のマスのカバーできるため、非常に強力です。ビショップは1個3点ですが、**ダブルビショップは7点**と計算すべき、という人もいます。)

13. Bf4 Nbd7 ?!

プランに沿った手ですが、13... Ne4! ももう少し掘り下げるべきでした。以下、14. Nf3 Nxc3 15. bxc3 b5 =/+ (黒ややよし) となれば、c3 が解消できない弱点となり、黒の優位は明らかです。

13... Nbd7 の後、黙っていると g5 でポーンフォークになるため、次の白の手は絶対です。

14. Nf3 Nh5 (図2)

図2 ○白番 次の一手は？



これで狙いどおりダブルビショップを捕獲しました。しかし残念ながら、それほど簡単な局面にはなりません。

15. Bc7! Rc8 16. Be5 Nxe5 17. Nxe5 Ra8

15. Bc7 と一手稼ぐのが上手い切り返しです。ダブルビショップは得たものの、黒のルークはあまり利いていない位置に誘導されてしまいました。そこですぐに 17. Ra8 と強力な位置に戻ります。

18. h3 Nf6 19. f4 Nd7 20. Nf3 (図3)

図3 ●黒番 次の一手は？



黒は使えていないナイトも中央に戻します。

一方、白はキャスリングせずに、キングサイドのポーンを伸ばしてきました。狙いは g4-f5 のキングサイドアタックで、この攻めをまともにくらってしまうと、ゆっくり差を拡大するという当初のゲームプランが崩れます。

g4-f5 を防ぐ簡単な手段は、20... f5 又は 20... h5 ですが、20... f5 では e6 のビショップが働かなくなり、20... h5 には 21. Ng5 が気になります。

ここは勝負どころだと考え、20分使って構想を練り直しました。

20... h5 !? 21. Ng5 Bf5 !

h5 を突いて、当然の 21. Ng5 に対して、Bf5 が面白い一手です。ダブルビショップも放棄して、更にダブルポーンの悪形になってしまい指しづらい一手でしたが、よく見ると f5 のポーンが白の反撃である e4 と g4 を両方止めています。センターとキングサイドからの反撃を封じてしまえば、空いた a ファイルからゆっくり攻めることができます。

22. Kd2 b5 23. a3 Nb6 24. Bxf5 Nc4+ 25. Kd3 gxf5 (図4)

図4 ○白番 局面の評価は？



実際ここまで進んでみると、黒だけが有力な攻めをいくつも持っている状態になり、優位がはっきりしてきました。(おそらく白は 22. Bxf5 からキャスリングを目指すべきだったのではと思います)

c4 のナイトは強力ですが、b3 と追うことができない (a3 が弱まってしまう) ので、白は注意深く指す必要があります。

26. Rab1 h4 27. Nf3 Kd7 28. Ne5+ Ke6

一方黒はゆっくり駒の働きを改善していき、攻撃の機会を伺います。

29. Nxc4 bxc4+ 30. Ke2 b5

白は c4 のナイトを消すことに成功しましたが、今度は重なっていた b ポーンが b5-b4 と進軍してきます。黒は 2 枚のルークを a ファイル、b ファイル、そして g ファイルで、使うことができます。

31. Kf3 Rhb8 32. g3 b4

キングサイドに構わずクイーンサイドに弱点を作りに行きます。33. gxh4 Bxh4 となっても、相変わらず白に反撃はありません。

33. axb4 Rxb4 34. g4 Rab8 35. Rh2 Rb3 36. Rc2 Bf6

35. Rb3 (狙いは Rxc3) と先手を取りながら b ファイルにプレッシャーをかけて、36. Bf6 で最高の陣形ができあがりました。次に c5 と攻めて b ファイルにプレッシャーをかけます。

37. Nd1? (図5)

図5 ●黒番 次の一手は？



37... c5 38. dxc5 Bxc3 を受けるため、ナイトを逃げましたが敗着になりました。

とはいえ、37. Ne2 に対しても、37... c5! 38. gxf5 Kxf5 39. dxc5 Rd3!-/+ (黒優勢) が強力で、次の d4 や Rbb3 が厳しく、白には有力な受けがありません。

37... Bxd4

ただでポーンが落ち、後は慎重に進めていくだけです。

38. gxf5+ Kxf5 39. Rg2 Bf6 40. Ra1 Ke6

ストレートに勝つ順を探しましたが、残り時間も

